

東文研セミナー

サファヴィー朝 工芸史研究の いま

2018年
12月14日（金）
14:00-17:30
@東洋文化研究所
3F大会議室

発表題目：

「近世渡来のサファヴィー朝
染織品について」

阿部 克彦

(神奈川大学准教授、

東京大学東洋文化研究所私学研修員)

「近世においてイラクのシーア派
聖人廟に寄進されたイラン製
工芸品について」

神田 惟

(東京大学東洋文化研究所特任研究員、
教養学部非常勤講師)

東京大学東洋文化研究所
班研究「イスラーム美術の
諸相」は、以下の要領で、
東文研セミナーを開催いた
します。

『サファヴィー朝工芸史
研究のいま』と題した本セ
ミナーでは、サファヴィー
朝期にイランで製作された
工芸品が、他地域に伝わる
ことで、どのような目的で
使用されるようになったの
か？という問題について具
体的な作品例を元に検証し
ます。参加自由、事前登録
不要です。皆様のご来場を
心よりお待ちしております。

問い合わせ先：

[masuya\(at\)ioc.u-tokyo.ac.jp](mailto:masuya(at)ioc.u-tokyo.ac.jp)